

変えると創る 市立前橋高校図書館だより LIBRARY NEWS

2026

6

学校図書館で過ごす、特別な時間。君だけの物語を紡ぎだす

図書委員会
1年2組

図書委員会の「図書館作業」が5月からスタート。当番制で運営され、3年生、2年生、1年生の順に活動を行っていきます。先輩から後輩へとバトンをつなぎ、全学年で図書館を支えていく取り組みです。一人ひとりの活動が、より良い図書館環境づくりにつながります。

委員会活動 図書館作業の様子

by S.M & M.A & S.T & W.H

5月は3年1組と3年2組が当番として活動しました。カウンターでは貸出・返却の対応を行い、書架整理をしながら利用者に声をかける様子も見受けられました。返却された本は丁寧に書架へ戻し、棚を整理することで、みんなが本を探しやすいように工夫しています。こうした日々の作業が、図書館の使いやすさにつながっています。また、「高校生に読んで欲しい50冊」の展示作業に挑戦しました。アイデアを出し合いながら、テーマごとに見やすく、思わず手に取りたくくなるような展示を作り上げました。



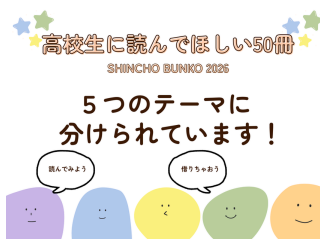
図書委員会【3年1組&3年2組】

📄 主な作業：展示作業・貸出/返却・配架/書架整理

📅 活動日：5/12,13,20,21 昼休み13:10~13:25

展示案内 気分で選ぶ50冊

新潮文庫が高校生に向けて厳選した50冊を、今年も図書館で展示します。図書委員が心を込めてレイアウトしました。今の気分にぴったりの一冊を見つけてみませんか？



展示「高校生に読んでほしい50冊 2026」

📄 「泣」「考」「恋」「驚」「熱」の5つのテーマ展示

📖 貸出可能

📅 展示期間：2026年6月～2027年5月

ススメ! 図書委員 この本を紹介します

この物語は、1993年のフランスで実際に起きた「ジャン＝クロード・ロマン事件」(以下、ロマン)をもとにした小説です。あまり有名ではない事件なので、読むことでその事件とその時代の不安定さなども知れます。主人公として描かれているロマンは今もまだフランスで暮らしています。



Written by I.T

おすすめ本

『嘘をついた男』

✍ 著者：エマニュエル・カレール

📖 出版社：河出書房新社 📍 請求記号：953/カ

今回、私たち図書委員は、「私たちの世界を広げる方法」について調べました。日本進分類法の100類「哲学」は人間や世界の本質、生き方についての根本的な問いを深く考え抜く学問のこと、要するに日常に起きたこと世界で常識とさせていることを疑い自分なりの考えを持って深く考えていくこと、論理的な思考や討論などによって新しい価値観や真理を追求することが目的の学問です。あなたも哲学の世界に飛び込んでみませんか？

1. 哲学の棚～正解のない問いを楽しもう～



人の考え方や心、人生、社会のあり方などを見つめる哲学の棚。「なぜ？」を深く考えるきっかけになる本がそろっています。みなさんも散策してみませんか？

棚からPickup『ブッタとシッタカブッタ』

新学年に慣れてきた頃ですが、疲れも出やすい時期です。『ブッタとシッタカブッタ』は、悩みや不安をやさしくほぐし、心を軽くしてくれるシリーズ。

著者：小泉吉宏 | MF | 159/1 (1.人生訓)

新しい本(なかま)たち～Early Summer～



図書館に新しく入った本たちです。今月も様々なジャンルから38冊を迎え入れました。図書館HPでは、新着資料一覧の確認、検索、予約が可能です。

新刊Pickup『準公共をデザインする』

行政でも民間でもない「準公共」という考え方を通して、人と人がゆるやかにつながる場や仕組みをどう作るかを考える本。前橋市が掲載されています！

編著：矢島進二 | 学芸出版社 | 601/ヤ (6.産業政策)

読書生活

1年2組 担任

秋谷先生イチ押し！

かつて「本屋大賞」を受賞した三浦しをん氏の『舟を編む』は、辞書作りの苦労やその奥深さを題材とした小説である。普段手にしている辞書、ひいては書籍というものは、多くの人の労力の結晶であることを再確認するとともに、人工知能（AI）等が台頭する中で人が苦労して何かを行うことの意義を考えさせられる本である。日々変化する言葉・生まれる言葉、そして言葉の歴史的変遷にぜひ関心を持ってみよう。



『舟を編む』

✍ 著者：三浦しをん

📖 出版社：光文社

📍 913/ミ (9.文学)

📅 2012年(第9回)
本屋大賞

利用案内

🏛 開館日時

月曜日～金曜日 10時～16時45分まで
※祝日を除く

📖 貸出冊数・貸出期間

図書：5冊(雑誌バックナンバー貸出可)
視聴覚：2点
生徒：14日間貸出・教職員：30日間貸出

📍 貸出

借りたい資料をカウンターへ持って行き、「クラス・名前」を図書館担当者に伝えてください。

📍 返却

貸出資料は期限内に返却ボックスまたはカウンターまで返却してください。

